



Brush up Program
for professional

平成28年度文部科学省「職業実践力育成プログラム」(BP)
に認定されました。

社会人を対象とした実践的・専門的なプログラムです。

高齢社会における
地域活性化コーディネーター
養成プログラム

募集案内



杏林大学

目次

- 平成 30 年度「高齢社会における地域活性化コーディネーター養成プログラム」実施要領 P 1 ~ 4
- 開講科目について P 5
- 必修科目(特別講座) P 6
- 選択科目 P 7

巻末【受講希望者提出書類】

- 平成 30 年度「高齢社会における地域活性化コーディネーター養成プログラム」履修許可願
- 履歴書

〔同封物〕

- 書類提出用封筒 (郵送の際は **82 円切手**を貼付してください。)

— 履修証明プログラム —

本講座(高齢社会における地域活性化コーディネーター養成プログラム)は、文部科学省の制定する学校教育法に基づく「履修証明プログラム」として実施します。社会人(市民)を対象としており、総時間数 120 時間以上のカリキュラムを修了し、本学による認定を受けた者に対して履修証明書が授与されます。

※ 履修者に対して単位や学位が授与されるものではありません。

平成 30 年度

「高齢社会における地域活性化コーディネーター養成プログラム」 実施要領

<趣旨>

本プログラムは既に地域活動を行われている方や、今後さらに地域活動を深めたい、広げたいと考えている方を対象に、地域振興やコミュニティに関する基礎知識や高齢社会における健康をめぐる諸問題を学びます。また、地域活動に必要なファシリテーション能力や対人理解能力、健康力アップ支援策の習得を目指し、更なるスキルアップを目指します。

本講座の開講は定年前後世代や高齢の方はもちろんのこと、どの世代の方にも「学び直し」、「学び続ける」機会を提供するものです。

<授業>

授業は必修科目（特別講座）と選択科目で構成されています。

必修科目（特別講座）については、年間（春学期及び秋学期）を通して 15 回の授業で組み立てられ、選択科目は春学期または秋学期の中で、1 科目 15 回の授業で組み立てられています。

必修科目は受講生全員に受講していただきます。

選択科目は 30 科目を用意しておりますので、関心のある授業を 5 科目以上選択してください。

<修了証交付要件>

1 カ年（春学期・秋学期）のうちに上記の科目（必修科目、選択科目 5 科目以上）を履修して修了要件を満たした場合に「履修証明書」を発行します。

修了要件として、各授業の出席率が 2/3 以上（全 15 回中 10 回以上の出席）であることを原則とします。ただし、災害など非常時下における個人的事由によらない場合は、出席率が満たなくても、履修証明書を交付することがあります。

<資格・対象者>

- ・高等学校を卒業した者又はこれと同等以上の学力を有する社会人（市民）
- ・地域活動を既に行われている方、今後さらに地域活動を深めたい、広げたいと考えている方

<開設期間>

平成 30 年 4 月から平成 31 年 3 月までの期間（1 カ年）となります。

<履修に際して>

- ① 講義は本学学生とともに履修し、課題についても学生と同様にレポート提出等を前提とします。
- ② 授業に臨む意欲や態度、積極性、判断、思考やレポート等の課題内容、面談により成績評価を行います。
- ③ 出席状況の確認を含めて期中に中間指導を実施します。

<登録料・履修料・諸費用>

| 対 象 者 | 登 録 料 | 履 修 料 |
|-------------------------------|---------------------|-----------|
| 3市（三鷹市、八王子市、羽村市）のいずれかに在住、在勤の方 | 45,000 円 (1 カ年分) | 無 料 |
| 上記以外の区市町村に在住、在勤の方 | | 100,000 円 |

※実験、実習等に要する費用、その他、教材等に要する費用は、履修生の負担となります。
※お支払いいただいた履修料等はお返しできません。

<開講場所>

杏林大学井の頭キャンパス ※駐車場、駐輪場はございません。
※教室については、ガイダンス時にお知らせします。

<応募方法>

当プログラムの履修を希望する方は、応募期間内に次の4点を本学地域交流課宛に郵送もしくは直接ご提出ください。

- (1) 「高齢社会における地域活性化コーディネーター養成プログラム」履修許可願（所定書式）
記載内容の確認のため電話連絡をさせていただく場合がありますので、日中連絡のつく電話番号を記載してください。
- (2) 履歴書（所定書式） ※巻末添付・要写真（3 cm×2.4 cmの縦長）
地域活動の関わりや、今後どのような地域活動を行いたいかについて詳細に記載してください。
- (3) 履修の資格を証明し得る書類（卒業証明書等の入手が困難な方はご相談ください。）
- (4) カラー顔写真（3 cm×2.4 cmの縦長） ※履修生カードを作成する際に使用します。

<応募期間>

平成30年2月1日（木）から2月28日（水）必着締切です。
直接ご持参される場合には2月28日（水）17:00までに地域交流課にお越しください。
地域交流課：井の頭キャンパス C棟1階事務室

<定員>

最大20名

<選考結果の通知>

書類選考の上、平成30年3月5日（月）に通知を発送致します。
履修許可書とともに同封されている振込用紙で履修料等をお振込みください。納入確認後、授業要目をお送りします。

<お問い合わせ> 井の頭キャンパス 地域交流課 (C棟1F事務室内)

〒181-8612 東京都三鷹市下連雀5-4-1

TEL : 0422-47-8052 FAX : 0422-47-8054

MAIL:area@ks.kyorin-u.ac.jp



お願い

井の頭キャンパスには徒歩または公共交通機関を利用してお越しください。

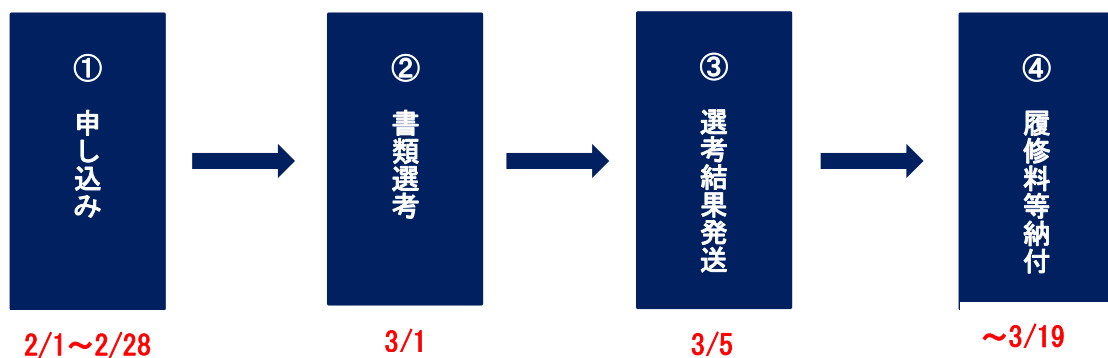
※井の頭キャンパスへのアクセスの詳細は、右のQRコードからご確認ください。



－ 応募に必要な書類を再度ご確認ください －

- (1) 「高齢社会における地域活性化コーディネーター養成講座」履修許可願（所定書式）
- (2) 履歴書（所定書式） ※巻末添付・要写真（3 cm×2.4 cmの縦長）
- (3) 履修の資格を証明し得る書類（卒業証明書等の入手が困難な方はご相談ください）
- (4) カラー顔写真（3 cm×2.4 cmの縦長）

－ 応募の流れ －



－ 応募後のスケジュール －

- 平成 30 年 3 月末までに授業要目送付（履修料等納付済みの方）
- 4 月 4 日（水）新学期オリエンテーション
- 4 月 5 日（木）授業開始
- 4 月 19 日（木）選択科目の提出締め切り



開講科目について

授業は必修科目（特別講座）と選択科目で構成されています。必修科目（特別講座）は、年間（春学期及び秋学期）を通して 15 回の授業で組み立てられ、選択科目は春学期または秋学期の中で、1 科目 15 回の授業で組み立てられています。

必修科目と、選択科目 5 科目以上を選択履修し、合わせて 6 科目（135 時間）以上を履修していただきます。

授業日が祝日や行事と重なった場合には補講を行います。

■ 必修科目（特別講座） ※詳細は P6 を参照

受講生全員必修です。

原則的に水曜日、6 時限（18：00～19：30）の受講となります。

1 年間で 15 回の講義を用意しております。

■ 選択科目 ※詳細は P7・8 を参照

指定する 30 科目より 5 科目以上の科目を選択履修していただきます。

■ 時間割

| | | | |
|------|-------------|------|-------------|
| 1 時限 | 9：00～10：30 | 4 時限 | 14：40～16：10 |
| 2 時限 | 10：40～12：10 | 5 時限 | 16：20～17：50 |
| 3 時限 | 13：00～14：30 | 6 時限 | 18：00～19：30 |

必修科目（特別講座）

テーマ：『都市型高齢社会におけるまちづくり』

都市型高齢社会、グローバル社会における様々な課題は、国だけではなく、地域づくりを考えた時にもこのような背景抜きには考えることができません。同時に地域内でのつながりの創出やコミュニティを考え、さらには異文化コミュニケーションなどの知識、健康で活力ある生活を実現するための多様な基礎知識を学び、地域活動や地域リーダーとして生かす技法を学びます。

オムニバス形式講義（全15回）

原則的に水曜日、6時限（18：00～19：30）に開講

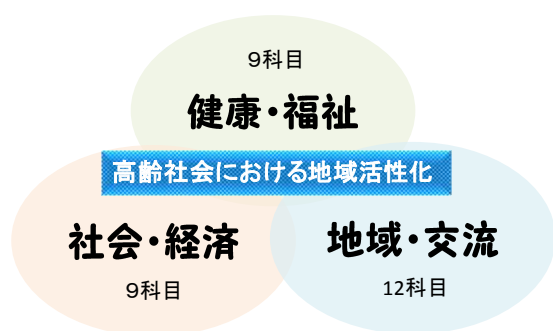
| 回 | 日程 | 授業内容 |
|------|--------|---------------------------------|
| 第1回 | 4月25日 | 世界へのまなざしと地域活動 |
| 第2回 | 5月2日 | I♥日本 |
| 第3回 | 5月23日 | 通訳・翻訳の視点から見た適切な英語表現とは？ |
| 第4回 | 6月6日 | 中国人から見た日本 |
| 第5回 | 6月27日 | 訪日外国人から見た“隠れた日本の魅力” |
| 第6回 | 7月4日 | コミュニティいま・昔 |
| 第7回 | 7月25日 | 詐欺罪を考える |
| 第8回 | 9月26日 | コミュニティとリーダーシップ |
| 第9回 | 10月3日 | 会計制度をめぐる最近の動向 - 国際、公会計、NPOの視点 - |
| 第10回 | 10月24日 | 地域で支える認知症（認知症サポーター講座） |
| 第11回 | 11月7日 | 地域（コミュニティ）と健康 |
| 第12回 | 11月28日 | アドバンスケアプランニング |
| 第13回 | 12月5日 | 口腔ケアと健康 |
| 第14回 | 12月26日 | 中高年の運動と健康 |
| 第15回 | 1月9日 | 地域で行う健康づくり計画 |

※オムニバス形式講義とは

いくつかの独立したストーリーを並べて全体でひとつの授業にしたものです。

選択科目

高齢社会における地域活性化を「健康・福祉」「社会・経済」「地域・交流」の3つの分野・視点から学ぶことができるよう、全体で30科目の授業を設けています。その中から興味・関心のある科目を5科目（1科目15回の授業で構成）以上選択して頂きます。なお、時期・曜日・時限については変更の可能性がありますので、ご了承ください。



下記の30科目より
5科目以上を選択

提供学部 保：保健学部 総：総合政策学部 外：外国語学部

| No | 分野 | 時期 | 曜日 | 時限 | 科目名 | 提供学部 |
|----|-------|----|-----------|-------|----------|------|
| 1 | 健康・福祉 | 春 | 火 | 4 | カウンセリング | 保 |
| 2 | | | 水 | 5 | 臨床心理学概論 | 保 |
| 3 | | 秋 | 月 | 3 | 健康スポーツ科学 | 保 |
| 4 | | | 月 | 4 | 福祉観光論 | 外 |
| 5 | | | 火 | 2 | 健康社会学 | 総 |
| 6 | | | 木 | 2 | 地域保健学 ※ | 保 |
| 7 | | | 木 | 2 | 介護政策論 ※ | 総 |
| 8 | | 金 | 1 | 社会福祉学 | 総 | |
| 9 | | 集中 | 8月下旬～9月上旬 | | 救命救助法 | 保 |
| 10 | 社会・経済 | 春 | 月 | 2 | 租税法 I | 総 |
| 11 | | | 月 | 3 | 国際協力論 | 総 |
| 12 | | | 月 | 4 | 時事問題研究 B | 総 |
| 13 | | | 金 | 1 | 生活と法 | 総 |

| | | | | | | |
|----|-------|---|---|--------------|---------------|---|
| 14 | 社会・経済 | 春 | 金 | 4 | 財務会計論 | 総 |
| 15 | | | 金 | 5 | ことばと社会 | 外 |
| 16 | | 秋 | 月 | 2 | 租税法Ⅱ | 総 |
| 17 | | | 月 | 2 | 出店戦略 | 総 |
| 18 | | | 火 | 2 | 法学の現代的課題 | 総 |
| 19 | 地域・交流 | 春 | 月 | 2 | 日中比較文化論Ⅰ | 外 |
| 20 | | | 月 | 4 | 地域圏研究Ⅰ（中国） | 外 |
| 21 | | | 火 | 3 | グローバル人材論（中・観） | 外 |
| 22 | | | 水 | 3 | 実用英語演習Ⅰ（英・1年） | 外 |
| 23 | | | 木 | 2 | アジアの文学・文化（韓） | 外 |
| 24 | | | 木 | 5 | 地域圏研究Ⅲ（北米） | 外 |
| 25 | | 秋 | 月 | 2 | 日中比較文化論Ⅱ | 外 |
| 26 | | | 月 | 5 | 観光交流文化特論Ⅳ | 外 |
| 27 | | | 水 | 3 | 実用英語演習Ⅱ（英・1年） | 外 |
| 28 | | | 木 | 2 | 地域圏研究Ⅱ（韓国） | 外 |
| 29 | 木 | | 5 | 異文化コミュニケーション | 外 | |
| 30 | 金 | | 3 | 日本語学概論 | 外 | |

注：時期・曜日・時限については変更の可能性があります。

※提供学部により科目名は異なりますが同一授業です。履修される場合はどちらかを選択して頂きます。

| | | | |
|-----|-------------|-----|-------------|
| 1時限 | 9：00～10：30 | 4時限 | 14：40～16：10 |
| 2時限 | 10：40～12：10 | 5時限 | 16：20～17：50 |
| 3時限 | 13：00～14：30 | 6時限 | 18：00～19：30 |



杏林大学 井の頭キャンパス 地域交流課 (C棟 1F事務室内)

〒181-8612 東京都三鷹市下連雀 5-4-1

TEL : 0422-47-8052 FAX : 0422-47-8054

MAIL : area@ks.kyorin-u.ac.jp